

たけやぶ

2010.10.22
自主学童保育ささのはくら

<スイートポテト おいしかった!!>

いも掘りで掘ったおいも料理第2弾は「スイートポテト」でした。スイートポテト用にと、おいたサツマイモを、ふかし釜でまず蒸しました。



みんなが グループ毎に座ったテーブルに、たぶりとふかしイモ達が、入ったボウルが置かれると、「ウー、いいにおい!」と今にも食べてしまいそうな声。その上につぶしながら混ぜられるように、バターを乗せ、砂糖は半分位入れて、「後は味見しながら入れてね。」「順番を決めて、みんなできるとだけ細かくつぶしてね」と伝えてスタート。そこで起きた様々なこと

順番の決め方が色々

- ・年長の人から
- ・年々の人から
- ・座った順
- ・ジャンケンで順番を決める
- ・1番がいいと順に2番3番とその都度のジャンケンで決めるグループ

どの方法もグループメンバーが満足すればまあいいですね

よそ見?

1人が一生懸命つぶしている時、1人だけ横を向いている人、何かでもして怒っているのかと聞いてみたら「違うよ、ぼくは時計を見ているの! 1人1分なから!」「へい!わかりました、すみません」

叫び声

「あ、! なめた!!
もう! だめ、とばー」
おいも上のバターを男の子達がなめたんだと、あきれ顔の女の子、ニーツと笑う男の子(指も笑うしがないです)

富士山に牛乳

つぶした後に、牛乳を少しずつ入れてよく混ぜてねと言ったら、おいもを山にして真中をくぼませ、噴火口のようにして牛乳を注いで、築き上げたグループもありました。色々工夫するものですね。

味見

「砂糖の量は味見しながら入れてね」と言ったら、「うん」と言て砂糖の入れ物に指を突込んでなめた子。思わず「砂糖は甘くて味見するの、おいも味を見てね」と言たら、「あ、うんか、あまに味見が、ひんぱん過ぎて、1年生が、みんなに味見ばかりしてたらなくなっちゃうよ」と心配していました。

盛りつけ

牛乳が入ってなめらかになたスイートポテトをアルミカップに入れて、盛りつければ準備完了ですが、ここからがまた大仕事。まず、アルミカップの底に1人1人マジックで自分の名前を書きます。気が付いてい子は、なるべくカップがつぶれないようにして書くのですが、わざわざ平らに伸ばして書く人。カップの内側に書いてしまう人...「頭はね、勉強時間の時に使うだけじゃないんだよ、どこにおいもを入れるか考えなくら〜」

<おたのしみ会練習風景>

製作段階が大分進んで、パネルシアター、クマシアターは、できたパネルを見り付けて見せようという、ペタペタ付くのが面白くて、他の子も、思わずさわってみて「タ、タ、タ」と作りたいという声。自分が作ったものに興味をもってもらうのも、セリウレシイです。せき上、た人形はとれも、とれもかみなくて、みんなの気持です。本番までに汚れちゃいけないかな。影絵は、スクリーンを立てて見てみたら、見物人が集まってきました。ささのはの家地下は影絵にセンターです。リコーダーも、パネルも、くり返しメロディが流れるので、他の子達も思わず鼻歌で歌うほどです。これから楽しみます。

卵を塗ってでき上がり

材料がたぶりとたぶりのごみな大盛りのスイートポテトを作りました。上にも横にも大盛りで、オーブンの皿に1グループ分がやと乗る位の数ができ、1人2コずつ食べ、おかわりを2回ずつして、家にもおみやげの持ち帰りまでできました。スイートポテトでお腹いっぱいになるなんて幸せですよ。

10/23(土)

3年生がおたのしみ会の招待状作りをします。9:00ごろから始めます。3年生の招待状作りが、終わるまでは、ささのはの家にあります。終わる後は、こども文化センターに行くので、途中で来る人、途中で迎えに来る方は、電話連絡をして確かめながら来て下さい。

よろしくお願いします。